

# 留学準備のガイドブック



## CEBU BLUE OCEAN ACADEMY

### CONTACT

 CEBU BLUE OCEAN ACADEMY(OFFICE) 032-493-5070

 MASAYA (JAPANESE STAFF) +63-915-265-4002

 SUMMER (JAPANESE STAFF) +63-905-474-3072

 [cebu.blue.ocean@gmail.com](mailto:cebu.blue.ocean@gmail.com)

 [ceublueocean](#)



# Welcome to Cebu Blue Ocean

ブルーオーシャンアカデミーにご申請頂き誠にありがとうございます。フィリピン留学に必要な準備物、現地情報を確認し前もって準備を進めて頂きますようお願い致します。

## ▶必ず必要な持ち物

### パスポート

出国の時点で、パスポートの有効期間が滞在期間中は有効であることを確認し、紛失や旅行時に備えてあらかじめコピーを取っておくようにして下さい。



### 往復航空チケット

チケットを購入する際は、必ず往復のチケットもしくはフィリピンから他国へ出国するチケットを購入して下さい。（※フィリピンから出国するチケットがないと日本から出国ができません。）eチケットは英語名がパスポートと同様であることを確認し、印刷していきましょう。

\* 時間帯はピックアップご案内をご参照下さい。

### 海外保険

フィリピンで通院する際の医療費は、ご本人の個人負担となります。出国前に必ず加入してくるようになさってください。海外保険があればアカデミーで医者の診察が可能です。

# What do you need?

## ▶現地で必要なもの

### ビザ

フィリピンへの入国は、ビザがなくても30日間は滞在が可能です。30日間以上滞在する学生は、現地アカデミーにてビザの延長申請が可能です。出発前にビザを取得する必要はありません。

### SSP

SSP(特別研修許可書)は、学生がフィリピンで学習目的で滞在しているという証明であり、この取得によって学生ビザは必要なく観光ビザの延長で滞在することができます。6ヶ月間有効です。

### 証明写真

SSP発行と毎月のビザ延長の際に、写真2×2インチ(5cm×5cm)が必要です。

1~4週滞在：1枚、8週滞在：2枚、12週滞在：3枚...

現地でも撮影可能です。(50ペソ)

### ACR-I Card

フィリピンの外国人登録書です。59日間以上滞在する学生は、必ず取得しなければならず1年間は無効です。フィリピン国内で証明書としても活用できます。



# What do you need?

## 電子辞書

授業で単語検索をする際に電子辞書があると、とても便利です。予習と復習の際にも単語の意味を確認できるので、持参するようにしましょう。英英辞書の機能があると、英語の意味や例文を細かく調べられるので、便利です。

## ノートパソコン

英語学習に使える動画や映画鑑賞をしたり、授業ではプレゼンテーションを使って発表をすることもあるので、準備にも使えます。Wi-Fiはホテル・アカデミー内で使用できる他、外出時にカフェなどでも使用できる場所が多いです。



## MP3 player

授業で使用する教科書のリスニングファイルやリーディングファイルをコピーして、反復して聞き練習する事でさらに効果的な学習ができます。ファイルのコピーに必要なノートブックやUSBも準備しましょう。

## 現金(日本円)

アカデミーのすぐ近くにある銀行で両替が可能です。お小遣いは約月1~3万円程です。現地でのビザ延長などのお金も必要です。(※現地費用参照)  
ATMを使ってお金を降ろすと、手数料が200ペソかかるので、ある程度現金を持参する事をおすすめします。



# Payment after arrival

## ▶ 現地でのお支払い

### ビザ延長費

区分	研修期間	ビザ費用	合計
ビザ不要	1週～4週	0	なし(30日間)
1次ビザ	5週～8週	3,440	3,440ペソ
2次ビザ	9週～12週	4,710	8,150ペソ
3次ビザ	13週～16週	2,710	10,890ペソ
4次ビザ	17週～20週	2,710	13,630ペソ
5次ビザ	21週～24週	2,710	16,370ペソ

### その他

項目	費用	備考
ピックアップ	800ペソ	指定入学日の土日 以外は1,000ペソ
SSP発行費	6,500ペソ(必須)	特別研修許可書
ACR I-Card	3,000ペソ (59日間以上の学生)	外国人登録書
ホテル保証金	4週まで：3,000ペソ /8週まで：5,000ペソ 12週まで：7,000ペソ /16週まで：9,000ペソ 20週まで：11,000ペソ /24週まで：13,000ペソ	卒業時に残額を 返金
電気・水道代	1,500~2,000ペソ程度/月	部屋毎に使用料を ホテル保証金から 差し引く。
総合管理費	300ペソ/週(必須)	
ID作成費	200ペソ(必須)	
教材費	4週 約800ペソ(必須)	コース・レベル別
洗濯費	洗濯・乾燥 各50ペソ/回	1回9キロまで可能



# Useful stuff

## ▶あると便利なもの

### 国際キャッシュカード・クレジット

現地のATMでお金をおろすことができます。クレジットはvisaやmasterカードを、国際キャッシュカードは裏にPLUS,CIRRUSマークがあれば使用できます。出国前に海外でお金が降ろせるカードかを確認し上限額の設定を確認して下さい。

### 医薬品・サプリメント

フィリピンでも医者が処方する薬がありますが、普段使用している薬が安心な方や現地の大きめの錠剤が苦手な方は持参していきましょう。環境と食事の変化によりストレスを感じる事もありますので、サプリメントでビタミンを補給する事をおすすめします。

### 化粧品

現地でも購入可能ですが、日本のブランドは、ほとんど無く価格も高いので、普段使用しているものを持参しましょう。

### 水着

海やプールに行く機会がたくさんあるので、持参する事をおすすめします。現地で購入も可能ですが、好みのデザインがあるとは限りません。



# Useful stuff

## 筆記用具

現地でもペンやノートなどの購入が可能です。すぐにオリエンテーション・授業が始まるので初期用に準備していきましょう。

## 日焼け対策

セブは年中、夏のような気候が続きます。もちろん、日差しが強いので日焼け止めクリームやサングラス、日傘を持参して使用する事をオススメします。

## 小さい鞆

観光客の多いセブでは、スリの被害にあわないための注意が必要です。大きなリュックや口の開いた鞆よりは、小さくて口が閉まる鞆を体の前に持って歩くようにしましょう。

## 日本の食品・便利グッズ

フィリピンに滞在している間は、フィリピン食や韓国食に合わせた食事が多いためふりかけや海苔などを持参すると良いでしょう。現地では日本食レストランもありますが数は少ないです。

また、洗濯ネットやジップロックなどの便利グッズはなかなか売っていないので必要な方は持参しましょう。



# About Philippines

## ▶ その他の知識

### 電圧

フィリピンの電圧は、220Vです。日本の電圧は110Vのため、海外対応していない製品を現地で使うと故障してしまいます。

事前に確認してから持参するようにしましょう。(ドライヤー、カメラなどの充電器)

フィリピンのコンセントの大半は、日本型コンセントと韓国型のコンセントどちらも差し込める形でできています。中には日本型のみ、韓国型のみ対応の形もあります。

※差し込めても電圧の違いに注意。



日本型 韓国型

### 水道水

フィリピンの水道水は、日本と違い飲めません。水を購入するかホテルとアカデミーに設置してある浄水器の水を使用しましょう。また、フィリピンの水は硬水のため、シャンプー後に髪がまとまりにくかったり肌がつつぱる事があります。気になる方は、ヘアクリームなどを持参すると良いでしょう。

### トイレ

フィリピンのトイレでは、ティッシュを便器に流すと詰まってしまいます。設置されているゴミ箱に捨ててください。ほとんどのトイレではティッシュが設置されていないので、到着日はポケットティッシュを持参しましょう。

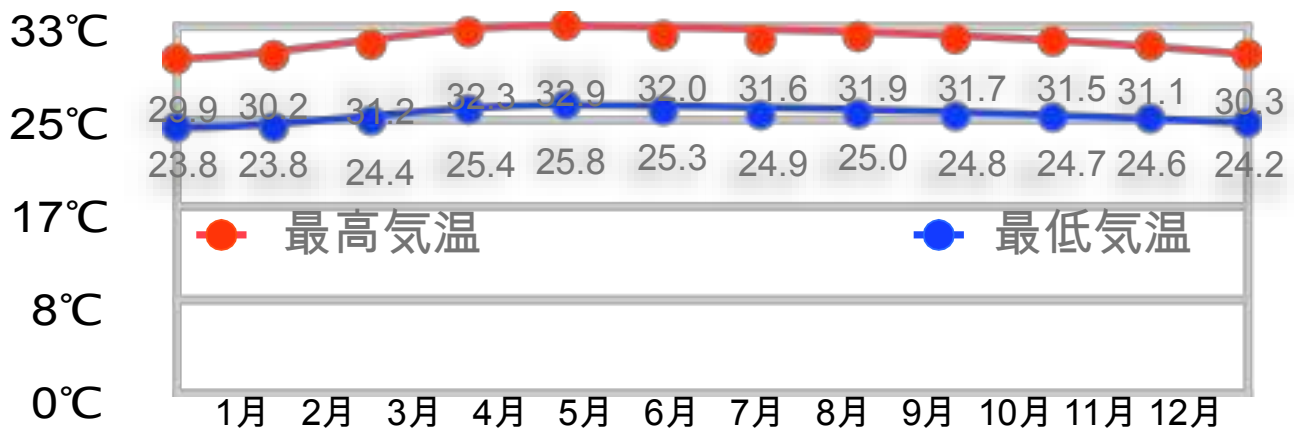


# About Philippines

## 服装

セブの気候は年間を通して夏のような気候が続きます。半袖とハーフパンツやスカートといった涼しい格好で過ごすといいでしょう。クーラーが効いていて寒く感じる事もあるので、羽織る服もあると便利です。

### セブの気温



## 携帯電話

フィリピンで携帯電話を購入する場合は、安くて2,000円程から購入できます。プリペード式で、100/300/500ペソのカードを購入し、チャージをして使用します。また、日本のSIMフリーの携帯であればフィリピンのSIMカードを入れてそのままプリペード式に使用できます。



# About Philippines

## タクシー

現地でタクシーに乗る場合は、注意が必要です。通常セブのタクシーは40ペソからメーターがスタートし、距離によって値段が上がっていきます。タクシーによっては、メーターを使わずに値段交渉して来る場合も多いので、乗る前に行き先を伝えてメーターを使用するかどうかを確認しましょう。※他の乗り物の客引きも多いので注意しましょう。

## 郵便物

日本からアカデミーに郵便物を送った方のために毎週水曜日にスタッフが郵便局に荷物を取りに行きます。アカデミーで受け取る際には312ペソの受け取り料をお支払い頂きます。下記アドレスに送るようにして下さい。

※品物によってはフィリピン国内で関税がかかることがあります。スーツケースではなく、BOXで送りましょう。特に電化製品(ノートパソコン、MP3、電子辞書など)は対象なりやすいので、送るのは避けましょう。もしどうしても送る必要がある場合は、購入した箱入りの状態のままで送らず、少なくとも郵便物の内容記載欄には「PC、MP3」などの名前を書かないようにしましょう。水分があるものを送る際は航空便を使用できないため、船便で1ヶ月程かかる可能性があります。

**TO: Ryugaku Taro ( 学生の名前 )**

**Cebu Blue Ocean Academy**

**2nd floor EGI Hotel Bldg5 , Maribago, Lapu-Lapu city,  
Cebu 6015, Philippines**

# Contact Us

## アカデミー連絡先

学校名 : Cebu Blue Ocean Academy

住所 : 2nd floor EGI Hotel Bldg5, Maribago, Lapu-Lapu city,  
Cebu 6015, Philippines

E-mail : cebu.blue.ocean@gmail.com

skype : cebublueocean

日本人スタッフ : 稲垣 雅也 +63-915-265-4002

三輪 夏子 +63-905-474-3072

現地スタッフが皆様の学習面と  
生活面をサポートいたします。

